

高雄日本人学校の風

校長 高口 和治

6月7日 (火)

中学部朝会での話です。「台湾の30歳くらいの方としゃべっていると、日本が好きという人もいるけど、関心がない人もいるらしい。陳俄安さんとしゃべっていると、日本が大好きで・・・、どう違うのか、台湾の教科書を翻訳したのをもって来たので少し話をします。」ということで話をしました。主旨は、日清戦争後、日本は台湾を植民地にしていく。その間20年くらいは、抗日の戦いがあり、多くの人が死んでいった。しかし、日本の植民地支配は、台湾の役割を農業生産を主にしていった。世界中の多くの植民地支配は、その国にあるものを奪うのに対して、台湾では、港をつくったり、ダムをつくったり、用水路をつくったりしていて、八田与一も教科書に載るといのが日本の台湾での植民地支配で、台湾の教科書にそう書いてあります。事実を事実としてみなさんに知ってもらって、台湾と日本とのかけはしになってほしい、と話をしました。(裏面に本の紹介をしておきます)

勤務終了してから、澄清湖に行ってきました。高雄の水はここで作られていると聞いたからです。ちょっと、ネットで調べて(実際は、事務の林さんに手伝ってもらった)だいたいの様子をつかみに行きました。「あれが、人工湖で高雄の水瓶か!」という感激という大げさですが、感じをもちました。

6月8日 (水)

朝、子ども達を出迎えに校門にでます。立っているだけで汗が出てきます。子ども達は、業間でもお昼休みでも中庭で大汗をかいて遊んでいます。汗の始末は上手にできているでしょうか。火曜、水曜と朝元気で登校した子どもが昼頃だるさを訴える例がいくつかあります。私は、クーラーを付けっぱなしで寝た日があり、それ以来、気管支の調子が悪いのです。身体は、きっと長い暑さには耐えられなくできていると思います。休養をどこかでとってください。

6月9日 (木)

最近5時ころに起きています。しばらくして、朝日が昇ってきます。ベランダに出てみると、子どものころラジオ体操に行ったときのおいがしてきました。(私は、において季節を感じる傾向をもっているようです。)

中学部では、前期中間テストがはじまりました。教室の外からのぞいてみると、いずれの生徒も真剣にテスト用紙に向かっていました。

本を紹介します

『台湾を知る 台湾国民中学歴史教科書』 中華民國87年8月正式本初版
国立編訳館 日本語訳 2000年3月20日初版発行 雄山閣出版

p 69 第7章 日本植民統治時期の政治と経済

提要

甲午戦争後、日本は台湾を取得して台湾総督府を設立し、51年間の植民統治を展開した。この変局に臨み、台湾の官民はまず「台湾民主国」を成立させ、日本による接収に抵抗した、そしてそれにつづき、20年もの長きにわたる武装抗日を行った。日本は反抗の鎮圧に全力を上げる一方で、総督専制の統治体制を建立し、なおかつ警察と保甲制度を運用して台湾社会を有効に支配した。経済の上では、初期には農業改革を行い、台湾を日本への米と砂糖の供給地にした。後期には工業化を推し進め、台湾を日本の南進補給基地にした。

p 87 第8章 日本植民統治時期の教育、学術と社会

提要

日本植民統治時期の台湾における教育と学術は、主に植民政策を貫徹させるためのものであった。教育はとくに初等教育と職業教育に偏重し、学術は熱帯医学研究と地域研究に重点が置かれていた。

この時期、人口の激増、社会の変遷、風俗習慣の顕著な変化があった。たとえば纏足、弁髪が禁じられるとともに、時間厳守、遵法、近代的衛生などの観念が確立された。1920年代からは新知識人たちが10余年の長きにわたる社会運動を盛り上げ、民衆の啓蒙運動を行い、政治改革や農民、労働者の待遇改善を要求した。

(高口)

日本語版では、143ページ中、69ページから104ページまで日本植民地統治時期について書いてあります。この教科書のこの部分は、高口が読んだ限りは、植民地がいいとか悪いとかを書かないで、植民地政策上、日本はこんなことをやったという書き方をしています。今、日本人学校で使っている中学校歴史教科書では、「台湾を領有した日本は、台湾総督府を設置して、住民の抵抗を武力で鎮圧し、植民地支配をおし進めました。」 中華民國の成立に関しては、12行書かれています。他には、日中戦争のところで、「皇民化」は台湾でも進められました。と書いてあるだけです。(もちろん、孫文や蒋介石については記述はあります。)

この本を紹介したのは、これから台湾と日本の具体的な人を介してのつながりで、台湾の子どもが知っていて、日本人学校の子どもが知らないということになるべくなくしていきたいという思いからです。たとえば、日本の教科書には「甲午戦争」という用語もでてきません。

私は、この教科書のあとどのような教科書が出版されて、出版社によって記述が違うのかどうかも、今の段階では知りません。こちらの先生方との交流を必要とします。